慣用句(上級)プリント3（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　「息を凝らす」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 物陰から獲物を狙うため、息を凝らした。
2. 息を凝らして肺の空気をすべて出した。
3. 息を凝らして大きな声で歌を歌った。
4. 息を凝らして激しく運動をした。

問2　「頭が上がらない」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 重い荷物を持ちすぎて頭が上がらない。
2. 弟より背が高いので、弟には頭が上がらない。
3. かけっこで勝って、自信がついて頭が上がらない。
4. 恩人に対しては一生 頭が上がらない。

問3　あまりの作業量に（　）が遠くなる。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 鼻
2. 気
3. 目
4. 耳

問4　親の期待を裏切り、世間に（　）向けできない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 口
2. 鼻
3. 顔
4. 目

問5　「胸算用」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 会議で胸算用を披露し、全員の賛同を得ることができた。
2. 彼は胸算用が激しく、いつも周囲の人を困らせている。
3. 胸算用が外れて、健康診断の結果が悪かった。
4. 今月の売上を胸算用して、新しい備品を買う計画を立てた。

問6　「肩透かしを食う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 強敵だと思っていたが、あっさり勝って肩透かしを食った。
2. 重い荷物を持ち上げようとして肩透かしを食った。
3. 肩透かしを食うような服を着てパーティーに出た。
4. マッサージ店で肩透かしを食って、肩が軽くなった。

問7　「鳴りを潜める」の意味はどれですか？

1. 物音を立てずに静かにする。また、目立った活動をしないでじっとしている
2. どこかにかくれて、相手を待ちぶせする
3. 楽器の練習を、毎日欠かさず続ける
4. 大きな音を出して、みんなをおどろかせる

問8　「口を尖らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 寒さのあまり、彼は震えながら口を尖らせた。
2. 彼は鋭い意見を言うために口を尖らせて話した。
3. 母に注意され、彼は不満そうに口を尖らせた。
4. 笛を吹くために、彼は器用に口を尖らせた。

問9　「白を切る」の意味はどれですか？

1. 嘘をついて相手をだます
2. 知っていることを知らないふりをする
3. 関係を断ち切って縁を切る
4. 自分の非を認めて謝罪する

問10　長年のライバルに勝利し、ようやく（　）を下げることができた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 胆汁
2. 胃液
3. 唾液
4. 溜飲

問11　「水を打ったよう」の意味はどれですか？

1. 冷たい水で顔を洗ってさっぱりする様子
2. 雨が降って地面が濡れている様子
3. たくさんの人が一斉に騒ぎ出す様子
4. 大勢の人が急に静まり返る様子

問12　「尻が軽い」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. あの子は尻が軽いから、誘えばすぐに来てくれるよ。
2. ダイエットをして尻が軽くなった気がする。
3. 尻が軽い椅子に座ると、安定しなくて疲れる。
4. 彼は尻が軽いので、重い荷物を運ぶのが得意だ。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます